

OIS
大阪府インテリア設計士協会
 〒541-0059 大阪市中央区博労町1-6-14
 TEL. 06-6262-1488 FAX. 06-6262-1553
 URL <http://www.jp-interior.or.jp/>
 E-mail ois@jp-interior.or.jp

編集スタッフ
 千田・筒井・野口・下垣・奥田
 柴田・田原・森・山田

OIS
総会

葉知利書
 はしりがき



4月23日大阪南港ATCのレストラン「左近」において OIS平成18年総会が開催された。残念ながら参加者は少なく、現在のOISの状況を如実に物語るありさまであった。この苦しい時期を乗り越えるために、特に問題となっている『設計士の受験者数減少』と『若者の協会離れ』をいかに食い止めるか、根本からの見直しが必要であると全員の胸に刻み総会は終了した。交流会ではクイズで賞品を手に入れて喜ぶ人や、久しぶりに会って会話が花が咲く場面も見られた。
 (柴田保子・記)

SSS本部総会・盛大に！

小雨降る神戸祭りの5月13日、新神戸オリエンタルホテルで SSS・日本インテリア設計士協会の第40期通常総会が開催された。平成18年度事業報告、同年度収支計算書、ならびに平成18年度事業計画案、同年度収支予算案などが上程され、全て原案どおり可決承認ならびに決定された。総会会場で記念撮影後、会場を移し交流パーティーが開かれた。

今年の総会の当番幹事は「兵庫支部」だったが、役員は全て姫路の理事により構成されていることもあり、播州の地酒「忠臣蔵」「主税」「内蔵助」などの純米大吟醸酒9種類が全国からの参加者を迎えた。どのお酒も、通常酒屋では買えない逸品ぞろいで、我々の舌と喉を魅了した。そのあと、神戸といえばジャズ、ジャズといえば神戸、中でも知る人ぞ知る神戸北野坂ジャズ倶楽部の元祖”ソネ”で、しばし名演奏に聞き入った。例年にないしゃれた交流会・二次会であった。なお、”ソネ”は日曜のお昼、ワンドリンク付き1,000円で2ステージ(入れ替えなし)楽しめるので、念のため・・・。

翌14日は心配された雨も上がり、全国からこられた会員の方と異人館を徒歩で巡った。プラトン装飾美術館からはじまり、うろこの家、風見鶏の館、萌黄の館、ライオンの家などのスペシャルコースで明治、大正建築・装飾を見学した。大阪に住みながら、ゆっくり見たことがなかった人も多く、風見鶏の館の前で記念写真を撮り、最後に、古く深い洋館「グラシアニ」でステーキとワイン、神戸スイーツのデザートをいただき、お開きとなった。

遠方からの人たちは、フランク・ロイド・ライト設計の「ヨドコウ迎賓館」にも案内された。

本部総会は支部協会持ち回りで行われ、来年は協会創立50周年、社団法人化40周年の節目に当たるため、大阪が会場です。明るく、そして遅く、人情味あふれる浪速の街での一日を楽しんでいただけることをミッションとする一年にしたいと思います。
 (今西隆次・記)



インテリア設計士資格検定試験
 受験対策

懇談会

交流会に移る時間を利用して、チャペルや宴会場を見学した。交流会は和やかな雰囲気に入れ、各テーブルでは先生同士、あるいは先生とOIS役員の会話や情報交換が盛んに行われ、有意義な会となった。
 (千田俊治・談)



本部SSSが「インテリア設計士テキスト<実技編>」に引き続き「同<学科編>」を発行したのを機会に、受験生の指導についての第3回懇談会を6月6日午後6時から、高島屋東別館(旧・松坂屋)7階にある「チャペルグリーンバルなんば」で開催した。
 大阪と一部奈良、神戸にある大学、短期大学、工業高校、専門学校43校に案内状を送り、11校13人の参加を得た。
 本部植田会長の挨拶に引き続き実技試験設計課題、学科試験の要点についての説明が、同テキストを参考書として行われ、参加者の熱心な視線が注がれた。

こんにちは。仲田です。広報部会が5月末にあり、軽い気持ちで事務局を訪ねると、その会議でナント「CGパースを紙面で教えて！」といわれ「アレー、これは困ったことに」。というのも私自身25年間、手描きパースを描いてきたのですが(当事務所ではCGパースの仕事もしているのですが)、CGパースはまったくといてもいいほどやったことがないのです。CGを教えるなんてとんでもない、それに文章を書くのも大の苦手、でもOISに今まで何のお手伝いもしていないので、ここは何とか頑張ってみようと、お引き受けたのですが、今でも後悔ひたすらです。

そこで一計、「うちの事務所のスタッフが先生、私は生徒になってCGパースを教えてもらおう、つまり『CG体験記』というものにしよう」。CGを初めて習う私が、ツマツキやボヤキを交えながら、レポートとして書くことにしました。

読者の方にはどれだけ理解していただけるか分からないのですが、少なくとも、CGパースがどのようにして作られるかは伝わるかな、と思っています。

それではまず題材ですが、OISの皆さんに身近な店舗パースを、それから、CGパースには、モデルから超リアルにレンダリングして仕上げるものから、手描風線画パースに画像処理ソフトで着色したものまで、いろいろなレベルがあるので、会員の皆さんが、ご自分の作品のプレゼンテーションに使うパースを3Dソフトでモデリング～レンダリングしたものにレタッチとしてPhoto Shopで仕上げていく工程を紹介しようと思います。これなら、手描線画パースにPhoto Shopで着色するときにも応用でき、また、3Dソフトでモデリングしたけれど、もう少しプロの作品のように仕上げたいと思っている人にもぴったりかと思しますので・・・。

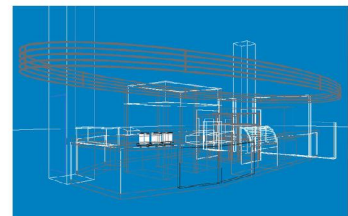
では早速始めましょう。②の画像をPhoto Shopで①のようにレタッチしていきます。



① 完成画(目標)



② 3Dレンダリングのみ



③ (参考) モデルの線画

A 天井やバックを消して塗り替える。

A-1 天井やバック(②の黒い部分)を消しましょう。

以下、寺田先生(T)と、生徒・仲田(N)で進めます。

T: ②の画像をPhoto Shopで開くとレイヤー「背景」となりますが、それをコピーしたレイヤー「背景のコピー」をつくり「背景」は消します。次に、②のバックの黒い部分=これは天井や後方部になるところですが、その部分を自動選択してください。

N: 自動選択はツールボックスの中の魔法のステッキみたいなのやつですね。これで黒い部分を全て選択すればいいんですね。

Shiftキーを押しながら細かいところも全部クリックする、と。

T: 選択できたらDeleteキーで黒い部分を消してください。

N: ハイ。アッ、選択忘れがあった。そこも選択して全部消すと。そして選択部解除、右クリックして選択解除・・・。黒い部分がすべて白くなりました。

A-2 天井を塗る。

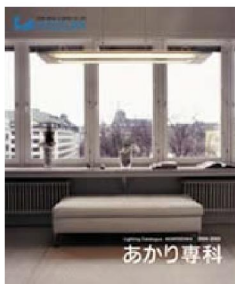
T: まず新規レイヤーを作ります。そこにグラデーションツールで天井の色を塗ります。

N: 先生、レイヤーって大事ですよ。



コイズミ照明株式会社 独立分社と新製品内覧会

見学記



OIS賛助会員の「小泉産業株式会社照明分社」は2006年4月から「コイズミ照明株式会社」に独立分社化した。これからは照明事業のみの専門メーカーとして魅力ある製品、スピーディーで的確なサービスを提供していく。

この度、総合カタログ『あかり専科2006-2007』発刊を機に新製品内覧会が開催された。6月7日大阪会場を訪ねた。

・新製品紹介コーナーでは器具を目立たせないでクールな演出をする製品からオブジェを思わせるアート感覚のシャンデリアまで約110点がテーマ毎に10数種のブースに分けて展示紹介。

・スペシャルワークショップでは“あかり”がわかるお役立ちショートレクチャーが担当スタッフによって開かれていた。

・設計施工事例パネルも多数展示され、多くの来場者でにぎわっていた。

コイズミ照明株式会社では「見る」「知る」「体感できる」をテーマにあかりの基礎知識を実際に体感しながら学べるシミュレーションルームが充実。快適な新しい住まいづくりに役立つメニューが用意され、スタッフが丁寧に案内してくれる。

コイズミのショールームへ気軽に出かけてみませんか。あらかじめ予約をお忘れなく。

大阪市西区阿波座1-3-15 西本町三井ビルディング
地下鉄四つ橋線「本町」駅下車 22番出口から徒歩1分
TEL. (06) 6539-1222 FAX. (06) 6539-1223
開館時間: 10:00~18:00
休館日: 水曜日(但し祝日、祭日の場合は営業)

プロフェッショナル向け

住宅、店舗用照明器具総合カタログ『あかり専科2006-2007』希望の方は、電話でお申し込み下さい。(柴田・記)

Photo Shopのレイヤーは、アニメなどに使われる透明のセルのようなものです。セルに塗った色や線を上から重ねて見たのが一つの絵になっています。だから作業するレイヤーを間違えると大変です。レイヤーにはくれぐれもご注意ください。

ということで、新しいレイヤーを作って、グラデーションツール、と。

T: グラデーションツールをクリックすると、上部に窓が現れ、それをクリックするとグラデーションエディタが出る。そこでグラデーションパターンを決め、その下でグラデーションの始まりと終わりの色を決めます。

N: 始まりの色、左下矢印をWクリックしてページ色に、終わりを白にして、このページはOK。そのまま画面上で上から下へ、そのグラデーションが必要なところをドラッグすると、ページの天井と背景が塗れました。

B 床の奥の方(境界部)を消し、距離感を出すためボカす。

B-1 床の消すところを選択する。

T: 長方形選択ツールを使って少し大きめに床部を選択します。この時、レイヤーは「背景のコピー」ですよ。

N: 柱の左側の床部と真ん中奥の床部と右の方の床部を、Shiftキーを使って選択するんですね。

T: 真ん中の奥部には、床と同時に手前の什器も選択してしまっているので、多角形ツールで囲って除きます。

N: 多角形ツールをクリックして、奥の什器を除くようにAltキーを押しながら、選択したらその部分は選択範囲から除外されるんですね。

T: 今選択したところを今後使うかもしれないという時は、マスクの記憶というところで、選択の保存をしましょう。

N: マスクの記憶? チャンネルを開き、下のツール左から二つ目の選択範囲をチャンネルとして保存をクリックすると保存できるのですね。

B-2 床のボカシとして白を塗る。

T: 新規レイヤーを作って、ブラシツールで真っ白く塗ります。

N: ブラシツールというのは、手描きで使うエアブラシですね。輪郭アリと輪郭ボカシの二つがあって、ここはボカシですね。径は400ぐらいで色も100%でいいですね。左端で1回吹いて、Siftキーを押して右で1回吹くとOK。その少し下を透明度15%ぐらいにして吹くとボカシ感が出ますね。アッ! 新規レイヤーを作らずに背景コピーレイヤーに直接吹いてしまった。

T: ヒストリーで選択範囲まで戻って、新規レイヤーの上にもう一度同じ作業をしてください。

N: トホホ、もう一度か!!



ハイ、今回はここまで。まだバックの処理をただけですが、初めてやるということは大変ですね。疲れました。でも、ヒストリーで間違える前まで戻れるのはとても便利! 少々失敗も気になりませんがね。PCはやはり「便利道具」というのを実感しました。でもあと3回で完成するか心配です。できるだけ新しいテクを詳しく紹介して、同じ作業の繰り返しは省いていくつもりです。最後まで頑張りますのでヨロシク。

★仲田貴代史

仲田貴代史事務所 代表 パース制作事務所です。

手描きパース暦25年(うちコラムデザインセンターで12年間)

楽しみ: 畑・・・畑仕事は好きではないのですが、実が育っていくのを見るのはいいですね。今年はいちごとえんどう豆を作り、今はスイカとサツマイモに力を入れています。

ゴルフ・・・下手ですが広いグリーンと、たまに当たったときの感触が最高。

★寺田 隆

仲田デザイン事務所 CGパース主任 CG暦5年半

元近畿大学少林寺拳法部主将

一見優しいようですが、根性は、さすが拳法部。



“かぶだちの会” 旗揚げ

本年度からスタートした“かぶだちの会”が6月20日、第1回会合を開いた。“かぶだちの会”の資格(当該年度初頭に65歳以上)を持つ会員は21人で、そのうち10人が集まった。“かぶだち”が、“一つの根株から群がり生えた草木”を意味するところからとったネーミングで、OISという大きな一つの根株から育った集まりである。

話題は当然、面々の入会当時の古い話が多かったが、①年4回の会合を持つ②賛助会員・青年部との共同行事を行う③総会・伝達式には進んで参加して花(?)を添える④近安(近場で費用が安い)一泊旅行を計画する⑤高木・筒井を副会長とするなど、前向きな意見も続出、当初2時間

の予定だったが、1時間以上延長するほどの盛り上がりを見せた。

今回の会場“ジースクラブ”からは中之島～天神橋～天満橋～大阪城、遠くは生駒山まで展望できる見晴らしのよい場所であるため、希望として天神祭の日の予約にチャレンジすることを決め散会した。(筒井・記)



OIS会員

アンケートを実施して

今回、皆さまに葉知利書およびOISの行事についてのアンケートをお願いしましたが、予想を超える回答をいただきありがとうございました。QUOカードが当たらなかった方、この場を借りてお詫びします。皆さまの意見・感想を今後の活動に反映させていきたいと思ひます。

◆回収内訳：グラフ参照

結果を要約しますと・・・、

◆**協会行事への参加**：興味があっても仕事で参加できない人が、特に若い層に多い。参加費用がかかるためという人もいた。しかし、参加した人は、楽しい、勉強になる、知人が増えた、と好評であった。

◆**希望する行事**：建築や工場見学会、和風建築見学など、専門的な見学会や体験型勉強会を希望する意見が多かった。また、趣味や教養の講座や、バリアフリー、健康、雑貨に関するもの、コンペなどの意見もあった。

◆**行事への手伝い**：内容により協力できるという声が予想以上に多く、特に若年層の参加に期待が持てそうである。また壮年層では、講師の申し出もあった。

◆**ホームページ**：希望の声が非常に多く、会員のパソコン普及率の高さを実感した。

◆**葉知利書**：毎月欠かさず読んでいる人がほとんどで、分量・内容とも好評であった。記事も、行事、作品紹介、青年部レポートと、それぞれ均等に好評を得ていた。年4回の発行に労いのことばまでいただき、感謝。

◆**今後希望する記事**：専門知識や情報、専門アイテムレポート、業界情報、作品紹介と、全体的に、より深い専門知識や記事が、特に若い層から求められている。また、40歳代以上は、協会行事の記事の希望も多かった。

以上のアンケート結果を基に各委員会・部会で検討し、よりよい行事を企画していきたいと考えています。

参加したいものがないときは、皆さんから、逆に提案するの一案。希望や新しい情報は歓迎です。

また、参加することで会話も生まれ、知識も広がります。特に若い人にとっては、知識・経験の豊富な先輩や仲間との交流で生の勉強ができる場でもあります。OISは他にないアットホームな会です。何よりも、より多く参加するのが一番です。

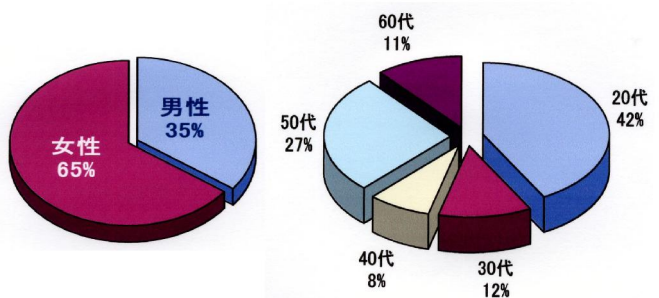
費用については、実際にかかる費用の半分以上は協会が負担しています。理事もボランティアで努力しています。参加される方は、多少の負担はご理解いただき、メリットを見つけてください。

念願であったインテリア設計士に関するテキストも、実技編、学科編がそろい、協会の名前もより浸透し拡大すれば、会員増につながり皆さんの負担も軽減できるようになるでしょう。ぜひ今のうちに、より多くの交流を求めていただきたいのです。

アンケートで希望が多かったホームページの立ち上げについては、具体的に動いていますので、しばらくお待ちください。

葉知利書は、より充実した内容を目指し、進化していきたいと努力しています。お気づきの点は、お気軽にFAXやメールで事務局をお送りください。応えるよう努力します。

(広報部会・田原妙子)



青年部コーナー

活動予定!

“今年度中にぜひ体制と環境を整え、軌道に乗せられたら”と動きつつあるのが「OISホームページ」の開設です。目的としては様々な情報(OISのイベントはもとより、インテリア関連会社のセミナーなど)提供をリアルタイムでお知らせするのはもちろん、気軽に様々な質問などをお寄せいただいたり、投げかけたりできる自由書き込みのページなど、新しいメディア体制を確立できればと考えています。携帯電話からもアクセス可能が目標です。

また今年度は下記の行事を予定をしております。案が固まったら案内状をお送りしますので、よくご確認いただき、ぜひふるってご参加下さい!

- 2006/ 8月初旬：「ビアパーティー」交流会
- 8月19日：「大塚国際美術館(鳴門)見学ツアー ※京都支部青年部合同
- 9~10月：「インテリア各メーカー勉強会①」
- 11月下旬：「照明コンペ(作品募集は10月~) 「事遊展」で発表
- 11月：「気軽に集まろう会」
- 12月後半：「クリスマス&忘年会」
- 2007/ 1月：「インテリア各メーカー勉強会②」

上記以外の行事(見学会、勉強会など)も盛り沢山です。予定は変更されることもありますので、ご了承下さい。

※ご意見・提案・感想など、遠慮なくOIS事務局・青年部宛にメールかFAXでお聞かせ下さい!

(青年部部长 森 一芽)

賛助会員企業 求人

株式会社 ジオメトリー

〔勤務地〕 大阪市平野区長吉六反3-19-4
〔職種〕 商業施設のデザイン・設計・施工監理
・物販店のマネージメント
(今回商業施設のデザイン・設計のアシスタントを募集)

〔給与〕 相談
〔年令〕 30歳迄
〔時間〕 9:30~18:30(パート)
〔休日〕 週1日

2006年春に設立の会社です。
熱意と想像力、そして
根気のある方を探しています。

連絡先：浦 薫(ウラカオル・OIS会員)

TEL・FAX 06-6799-2081